津波編

●袋井市津波浸水想定の考え方

袋井市津波浸水想定は、国・県が行ったレベル２（発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす、最大クラスの地震・津波）の想定資料をもとに、さらに詳細なデータ収集、分析結果を加えて、地震発生と同時に海岸防災林や河川堤防がすべて崩壊した状態を独自に想定して実施したものです。

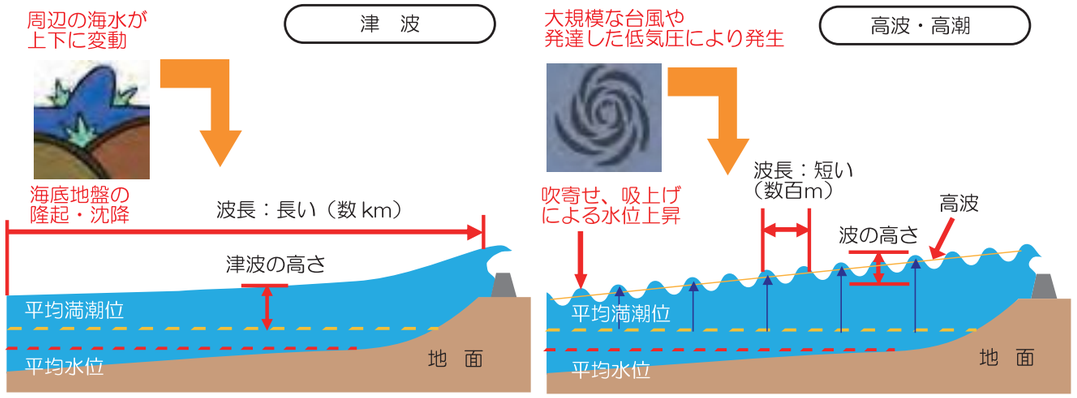
出典：袋井市津波避難計画

●津波とは

津波は海底で発生する地震等によって、海底地盤の隆起・沈降や海底の地すべり等が起こり、その周辺の海水が上下に変動することによって引き起こされる波長の長い波です。

発生した海水面の動き（上下動）が特に大規模なものであれば、水面が広範囲に盛り上がり、巨大な水の塊となって、沿岸に達すると破壊力の大きな大津波となります。

台風や発達した低気圧によって、海水面が上昇する高波・高潮とは異なり、沿岸へ打ち寄せた津波は、高さと破壊力を持ったまま陸上を駆け上がり、河川を遡上します。



出典：袋井市津波ハザードマップ

●津波の特徴

①津波は繰り返し襲ってきます。

到達する津波の高さは、第１波ではなく、第２波以降の波が最大となる場合があります。津波警報が解除されて、安全が確認されるまで、警戒が必要です。

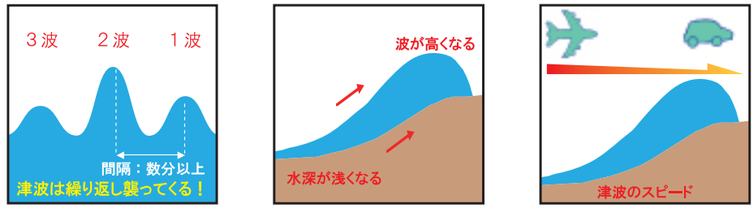
②水深が浅くなると、津波の高さは急に高くなります。

また、海底地形の浅い方向へ曲がる性質等が、津波の高さに地域差が生じる原因となります。

③津波のスピードは速く、沖合ではジェット機に匹敵する速さで伝わります。

陸に近づくと速度は遅くなりますが、陸に遡上してからでも自動車と同じくらいの速度で押し寄せます。

津波が海岸に来るのを見てから避難を始めたのでは間に合いません。



①繰り返す　②浅くなると高くなる　③津波は速い

出典：袋井市津波ハザードマップ

●津波注意情報の発表基準

種類	情報名	内容
地震情報	震度速報	震度３以上の地域名と地震の発生時刻
	震源に関する情報	地震の発生場所（震源）やその規模（マグニチュード）
	各地の震度に関する情報	震源要素及び震源の規模並びに地点震度
	遠地地震に関する情報	国外で発生したマグニチュード7.0以上の地震の発生時刻やその規模
津波情報	マグニチュード８を超える巨大地震の場合	「巨大」という言葉を使った大津波警報で非常事態であることを伝達
	正確な地震の規模が分かった場合	予想される津波の高さを、１m、３m、５m、10m、10m超の５段階で発表
	津波警報・注意報	津波災害の発生が予想される場合に、地震発生から約３分以内に発表
	津波情報	津波警報・注意報を発表した場合には、津波の到達予想時刻や予想される津波の高さなどを津波情報で発表します。

津波警報・注意報

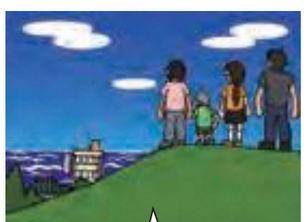
	予想される津波の高さ	
	高さの区分	発表する値
大津波警報	10m～	10m超
	５m～10m	10m
	３m～ ５m	５m
津波警報	１m～ ３m	３m
津波注意報	20cm～ １m	１m

津波情報

種類	内容
津波到達予想時刻・予想される津波の高さに関する情報	各津波予報区の津波の到達時刻※や予想される津波の高さ（発表内容は津波警報・注意報の種類の表に記載）を発表します。 ※　この情報で発表される到達予想時刻は、各津波予報区でもっとも早く津波が到達する時刻です。場所によっては、この時刻よりも１時間以上遅れて津波が襲ってくることもあります。
各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報	主な地点の満潮時刻・津波の到達予想時刻を発表します。
津波観測に関する情報	沿岸で観測した津波の時刻や高さを発表します。
沖合の津波観測に関する情報	沖合で観測した津波の時刻や高さ、及び沖合の観測値から推定される沿岸での津波の到達時刻や高さを津波予報区単位で発表します。

出典：袋井市津波避難計画

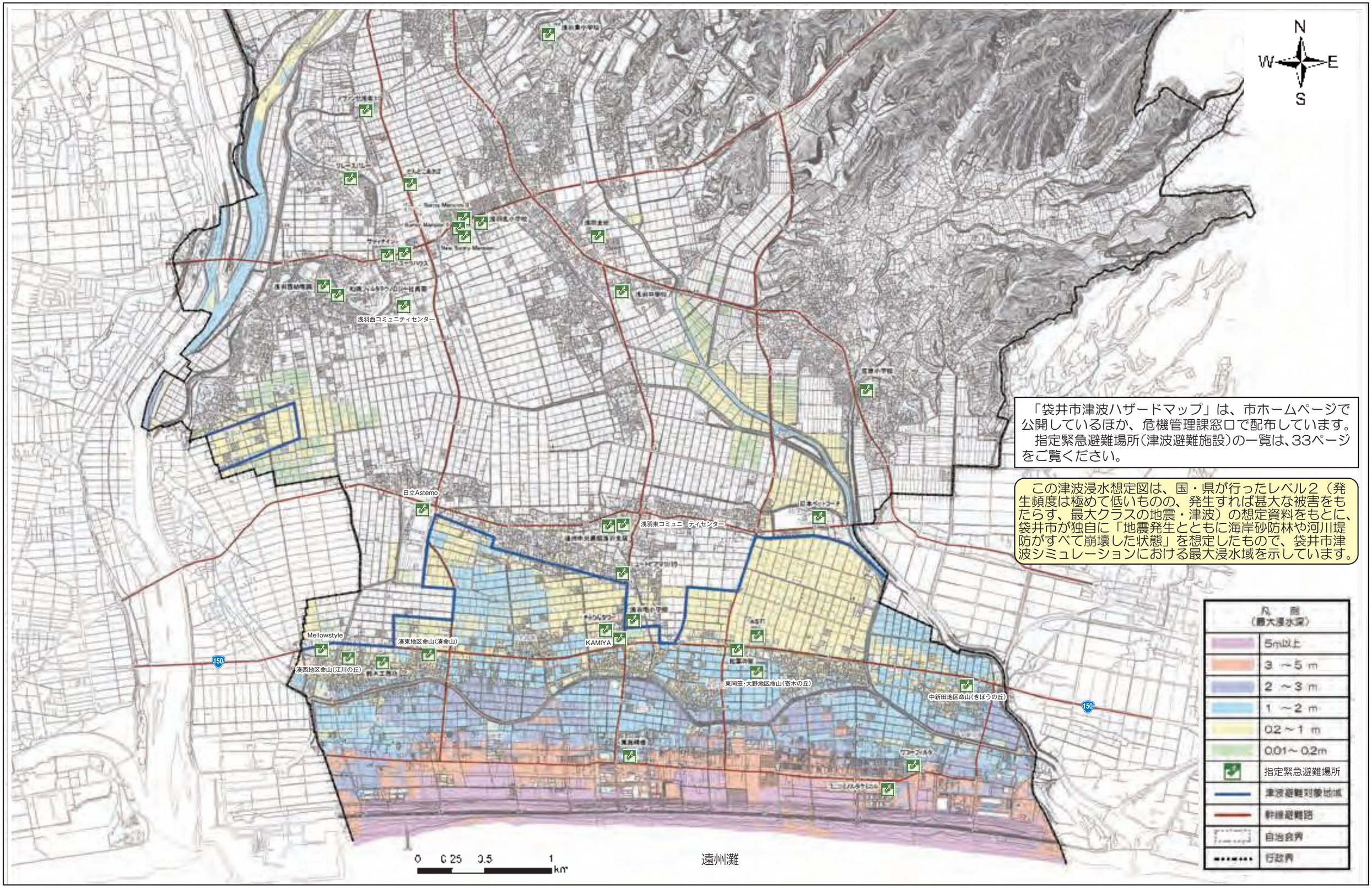
「津波だ」「逃げろ」と呼びかけながら避難する！



津波警報解除までは帰らない！

津波浸水想定図

地図情報配信サービス
「どまんなか袋井navi(ナビ)」でも
公開しています。
http://www2.wagmap.jp/fukuroi/Portal



「袋井市津波ハザードマップ」は、市ホームページで公開しているほか、危機管理課窓口で配布しています。
指定緊急避難場所(津波避難施設)の一覧は、33ページをご覧ください。

この津波浸水想定図は、国・県が行ったレベル２（発生頻度は極めて低いものの、発生すれば甚大な被害をもたらす、最大クラスの地震・津波）の想定資料をもとに、袋井市が独自に「地震発生とともに海岸砂防林や河川堤防がすべて崩壊した状態」を想定したもので、袋井市津波シミュレーションにおける最大浸水域を示しています。